

～全国と比べて依然として低い四国の下水道処理人口普及率～ －平成22年度末の四国地方の下水道整備状況について－

国土交通省四国地方整備局において、平成22年度末時点の四国地方における下水道整備状況を取りまとめましたので、結果をお知らせします。

なお、国土交通本省では、四国地方を含む全国の下水道整備状況の取りまとめについて同日付で公表しています。

下水道処理人口普及率

平成22年度末の四国地方の下水道処理人口普及率は、37.0%（平成21年度末36.0%）に上昇しました。処理区域内人口は約149万人となり、平成21年度末から平成22年度末の1年間に、約3万3千人が新たに下水道を利用できるようになりました。しかしながら、**全国の下水道処理人口普及率75.1%と比較して、依然として低い状況にあります。**

四国内の普及率を県別に見ると、徳島県の14.8%は44都道府県^(注)中最下位であり、同じく42位高知県(33.3%)、40位香川県(41.3%)、36位愛媛県(48.0%)と全ての県が全国の下位ランクに位置しています。

とりわけ人口規模の小さい市町村における普及率は、未供用又は未着手である場合も含めて、総じて一段と低い状況にあります。

国土交通省四国地方整備局では、引き続き四国4県と、計画的な下水道整備の促進に努めていきたいと考えています。

(注) 東日本大震災の影響で、岩手県、宮城県、福島県の3県において、調査不能な市町村があるため、今年度は調査対象外としています。

平成23年9月1日

国土交通省四国地方整備局

問い合わせ先

TEL (087) 851-8061

建政部 都市・住宅整備課 課長

森口俊宏

(内線6161)

課長補佐

川崎光洋

(内線6162)

平成22年度末 下水道処理人口普及率 各県別内訳

都道府県名	総人口 (住民基本台帳人口H23.3.31) (人)	処理区域内人口 (供用開始公示済区域内人口) (人)	平成22年度末普及率 (%)	平成21年度末普及率 (%)	普及率増加分
徳島県	791,242	117,269	14.8%	13.9%	0.9%
香川県	1,009,794	417,452	41.3%	40.5%	0.8%
愛媛県	1,450,262	696,359	48.0%	47.1%	0.9%
高知県	766,426	255,287	33.3%	31.7%	1.6%
四国計	4,017,724	1,486,367	37.0%	36.0%	1.0%

(注) 下水道処理人口普及率は小数点以下2桁を四捨五入している。

※整備指標の定義

$$\text{下水道処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{処理区域内人口}}{\text{総人口}} \times 100 \quad (\%)$$

《参考 平成21年度末 下水道処理人口普及率 各県別内訳》

都道府県名	総人口 (住民基本台帳人口H22.3.31) (人)	処理区域内人口 (供用開始公示済区域内人口) (人)	平成21年度末普及率 (%)	平成20年度末普及率 (%)	普及率増加分
徳島県	796,897	111,032	13.9%	13.3%	0.6%
香川県	1,012,755	409,900	40.5%	39.6%	0.9%
愛媛県	1,457,950	686,869	47.1%	45.9%	1.2%
高知県	772,401	244,964	31.7%	30.8%	0.9%
四国計	4,040,003	1,452,765	36.0%	35.0%	1.0%

(注) 下水道処理人口普及率は小数点以下2桁を四捨五入している。

四国における下水道整備の状況【平成22年度末】

1. 下水道処理人口普及率

県名	普及率	順位	備考(平成21年度末)	
徳島県	14.8%	44位	13.9%	47位
香川県	41.3%	40位	40.5%	43位
愛媛県	48.0%	36位	47.1%	39位
高知県	33.3%	42位	31.7%	45位
四国計	37.0%		36.0%	
全国	75.1%		73.7%	

(注)1. 東日本大震災の影響で、岩手県、宮城県、福島県の3県において、調査不能な市町村があるため、今年度は調査対象外としている。

2. 平成21年度末における下水道処理人口普及率は、全国で3県を除いた場合は74.3%であった。

《参考 汚水処理人口普及率》

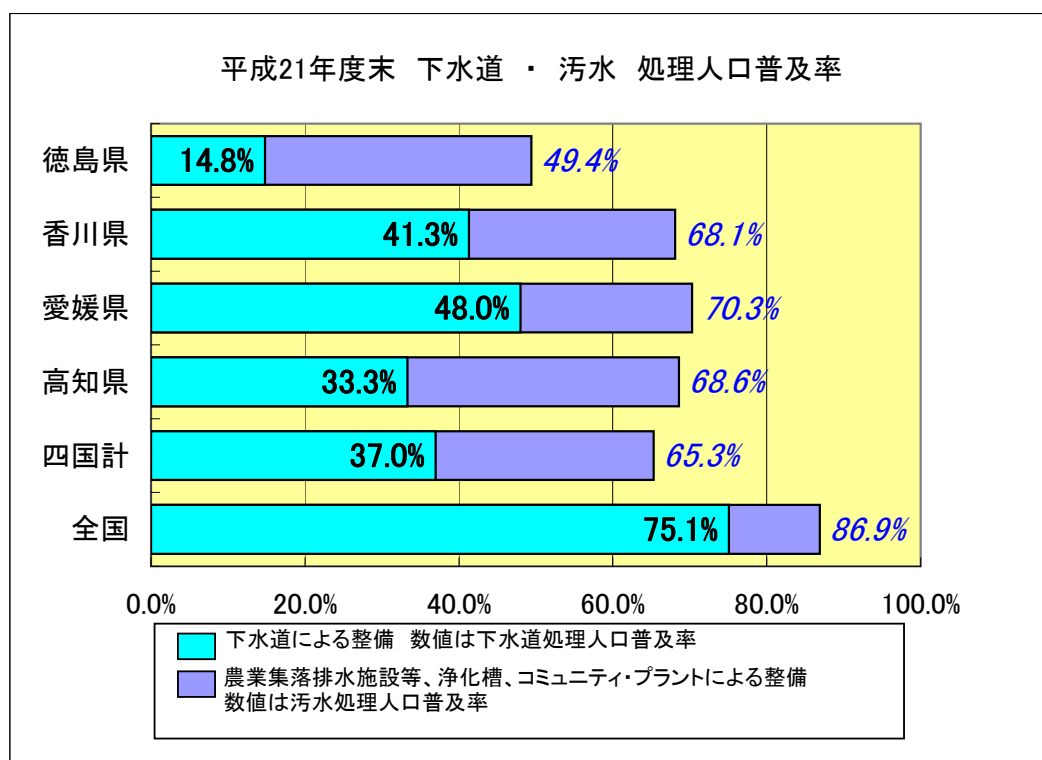
県名	普及率	順位	備考(平成21年度末)	
徳島県	49.4%	44位	47.6%	47位
香川県	68.1%	41位	66.2%	43位
愛媛県	70.3%	38位	69.0%	41位
高知県	68.6%	40位	66.0%	45位
四国計	65.3%		63.5%	
全国	86.9%		85.7%	

(注)1. 東日本大震災の影響で、岩手県、宮城県、福島県の3県において、調査不能な市町村があるため、今年度は調査対象外としている。

2. 平成21年度末における汚水処理人口普及率は、全国で3県を除いた場合は86.1%であった。

※汚水処理人口普及率

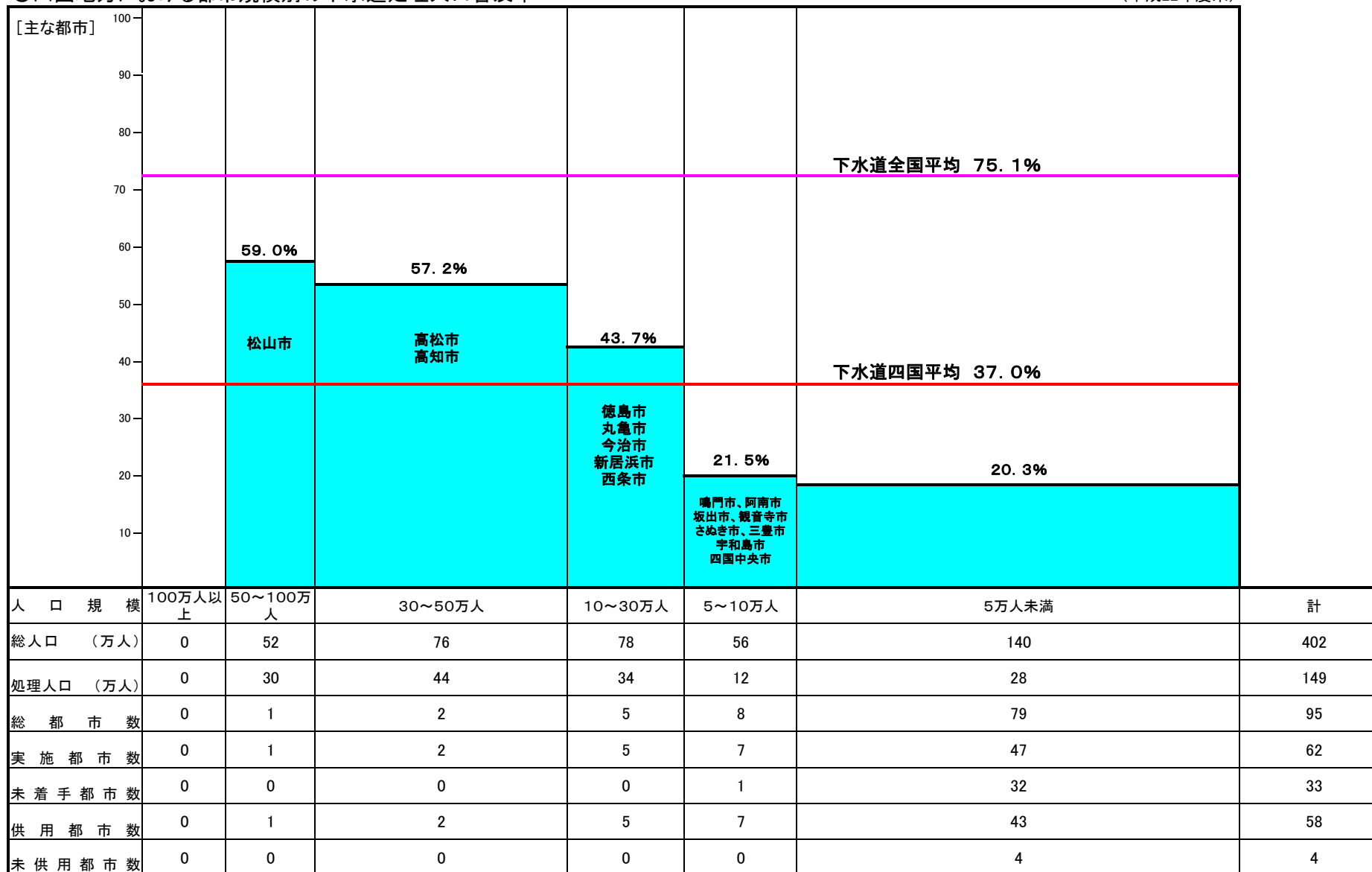
下水道、農業集落排水施設等、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラントの処理人口を各県の行政人口(住民基本台帳人口)との比率で表した指標



下水道の整備状況

○四国地方における都市規模別の下水道処理人口普及率

(平成22年度末)



注) 処理人口は、四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

未着手都市数33のうち14の都市では下水道整備の予定が無い。

上表の「未着手都市数」は、平成22年度末において下水道処理人口が0の都市数を示す(「未供用都市数は含まない」)